

# ぶらネットこまき

<http://www.komakichiku.com/> (古牧地区住民自治協議会広報紙)



第92号

古牧だより通算186号

## おめでとう 新成人に直撃インタビュー!

今年、新成人に4点についてアンケートを取ってみました。アンケートは7通を回収(平林区6通、川端区1通。男性1人、女性6人)。責任を重んじ、古牧地区への愛着をもつ青年像が浮かび上がってきます。

参考までに、全ての回答を掲載します。設問の回答は本人が書いたままです。また、A、B、CなどはAさん、Bさん、Cさんの回答です。



**1** 新成人になったことで思うことはなんですか。(今までとの変化など)

- A 「責任」が重くなったと感じる。
- B 未成年だった今までとは違い「責任」というものの大きさが、これまで以上に大きく感じました。
- C 行動に責任を持つ大切さ。
- D 大人になったんだなーと思います。
- E 今まで育ててくれた親に感謝して親孝行したいと思います。
- F 20才になるのは意外と早くおとすれた。まだ、20才という実感がない。
- G 周りの見る目が変わった。

**2** どのような成人になりたいですか。(人生や生き方の目標など)

- A 社会に貢献できる大人になりたい。
- B 大人になったからといってハメを外したりせず、あたりまえのことをあたりまえのようにできる、落ちついた大人になりたいです。
- C 思いやりのある人間になりたい。
- D 責任を持って行動したい。
- E 人から尊敬されるような人になりたいです。
- F 自分で、好きなようなことをやりながらも、生きていける人になりたい。
- G 平凡、そんな一般の大人になりたい。

**3** になりたい職業は何ですか。夢は?

- A 幼児教育に関係する仕事。
- B 幸せな家庭を築くことです。
- C 看護師。
- D 看護師。
- E 人の役に立つ職業につきたいです。
- F 心理カウンセラー。
- G 地元の仕事に就ければいい。

**4** 古牧地区に住んでいて(いたことで)良かったこと、忘れたくないことは何ですか。

- A 地域の大人の方たちが地域の子どもを育てようという意識が高く、野球やドッチボールの球技大会を長く開催してくれていたこと。今後も続けてほしい。
- B 古牧地区の皆さんは本当にあたたかくて良い方ばかりだったので、居心地が良い地区でした。
- C 育成会のウォークラリーに参加して楽しかった。
- D 友だちがたくさんできたこと。
- E 地区の行事がたくさんあり、とても楽しい思い出がたくさんできました。
- F 古牧→小学校の思い出。地区行事でおばけやしきをしたこと。チラシに絵を書いたり、自分達でおばけに変装する道具を作った。(平林役員様へ 先日は、お祝いの品をありがとうございました。喜んでおりました。)
- G 小さいころから住んでいたのが大人になった今も顔見知りの人にあいさつしてもらっていること。



# おもちゃアッチャッ 各區でどんど焼き

1月8日、9日に古牧地区の各區で「どんど焼き」が行われました。一年の無病息災を願うもの。「どんど焼き」のオキで焼いたお餅を食べると「一年風邪をひかない」などと言われます。子どもたちは、オキができるところそばかり、お餅をアルミホイルで包んで焼きます。どこの區の「どんど焼き」にも100人以上の皆さんが参加をしてくれました。都市化にともないワラや竹などの確保が困

難になっている中、各區では伝統行事の継承に努力しています。

11區の「どんど焼き」を紹介します。形の違いなどを見比べてください。

- |            |            |
|------------|------------|
| 北条区：安藤 健一  | 西和田区：上野 光則 |
| 川端区：成田 智   | 平林区：宇佐美健一  |
| 五分一：小林 信男  | 以上各通信員     |
| 上高田区：小宮山久良 | 中村区：高澤千明部員 |
| 南高田区：鹿島 幸雄 | 東和田区：清水 保氏 |
| 南長池区：北村美智子 | 撮影         |



北条区 守田廻神社



川端区 川端神社



中村区 守田廻神社



五分一區 古牧小学校

## 消防団第6分団 出初式 無火災表彰を受ける



## さらなる発展を 古牧地区新年祝賀会



上高田区 芋井神社



東高田区 和世田神社



南高田区 さくら公園



西高田区・  
JR宿舎区 和田神社



南長池区 区内の田んぼ



平林区 安達神社



## 子育て支援部・研修会 ～ 食べることがしつけに始まる ～

子育て支援部は12月7日（水）伊藤君代さんを講師に迎えて、パートⅡ「食べること 育むこと 生きること」をテーマに研修会を開きました。

食事の時は、両親が礼儀作法を大切に、家族そろって食事をすること、相手を敬い大事にすることを話されました。

少年鑑別所の少年の手記で、「冷たいラップに包んだコロッケなど、いつも1人で温かいものを食べなかった。だからここにいる」と、心の通わない食事はすさんだ心を産む可能性があるという話に胸が締めつけ

られる思いでした。豊かな心は、みんなと分け合って食べるやさしい気持ちが必要ではないでしょうか。

子どもたちのお手本になる大人になりたいと、心新たに願いました。



## 今年もサンタがやってきた 手作りづくめのおもてなし!!

福祉健康部は12月10日（火）16名の参加で、「ひとり暮らし高齢者の集い」を開きました。手作りケーキやサンタも登場。楽しい時を過ごしました。

ボランティア古牧の皆さんには前日より仕込みをしていただきました。すべて手作

りで、ちらし寿司、ふろふき大根、鮭のムニエル、梅干おぼろスープ等々。大きなクリスマスケーキにこだわりの入刀式をしました。どこのケーキ屋さんより美味でした。

健康講話を拝聴し、歌って、舌の体操をしました。サンタが登場しプレゼント。初めて参加した94歳の塚田よし子さんは「料理もおいしくて、みなさん明るく楽しかったです」と頬を上気させ感動しておられました。



## 2月～3月の主な行事実施日のお知らせ

（多くの皆様の参加をお待ちしています）

事業名	実施日	各区	実施内容	お問合せ先
子ども会総会	2月18日(土)	古牧公民館	今年度の活動発表	青少年育成部 090-3585-3977
交通安全街頭啓発活動	3月1日(水)	西尾張部交差点	長野市交通安全マナーアップデート	交通安全部 224-8494
男性の料理教室	3月3日(金)	古牧公民館	体に良い料理です。今年度最後の料理教室です	ボランティアセンター 244-8159

しゃばえんびつ



## ツール

光よりもすごく速いものは何か知っているかい？

光が太陽まで届くのに約8分。それよりずっと早いんだ。一瞬で太陽の裏側までいけるんだよ。それに何ものにもしぼられない。自由なんだ。

それは、あなたの想像力。

どんな年にしたいか考える。楽しいことがいっぱい瞬時にうかんでくるだろう？心配ごともあるかもね。でもそれはまだ現実じゃない。楽しいことを現実のものにして、心配ごとは回避する。きっとそのステップになるよ。

それは、1つのシミュレーション。

本当に想像力を生かせるかどうかは、その人の努力にかかっていると思うんだ。行動を起こさないと何も変わらない。勇気をもって動いてみようよ。

それは、人生のチャンス。

想像力は人生を一瞬にかえるキャスティングボード。「ものは言いよう」とか「ものは考えよう」とかいわれるよね。ポジティブにいこうよ。想像力は人生を拓くツール。

（原 広美）



### 古牧地区の世帯数と人口

29年1月1日現在

11,229 世帯

26,776 人

（男 13,220人 女 13,556人）

- 発行所 古牧地区住民自治協議会  
(電話・FAX 259-8359)  
(E-mail: komaki@vivid.ocn.ne.jp)
- 発行者 宮島 俊文
- 編集 ぷらネットこまき編集委員会
- 印刷 脩小池印刷